

通知表「あゆみ」の見方

通知表「あゆみ」は、学習の習得状況のみならず、お子さんのよさや可能性、努力や工夫、みんなのために尽くしたり発揮したりした力などを保護者にお伝えするものです。

また、今年度より新学習指導要領の全面実施にともない、通知表「あゆみ」の評価観点が大きく変わりました。

お子さんの意欲や努力を認めるとともに、よさや可能性をさらに育み、自信をもって次の段階に臨むことができるよう励ましていただきたいと思います。

第1期の通知表「あゆみ」

第1期の通知表「あゆみ」は、4月から9月末まで(休校期間中や夏季休業期間中の学習状況も含む)の学習状況(学習に取り組む様子・ノートや提出物等・評価テスト)を、学級担任や専科教諭・講師が、総合的に評価してお示しします。

第2期の通知表「あゆみ」

第2期の通知表「あゆみ」は、10月から3月までの学習状況を評価してお示しします。

通知表「あゆみ」の内容について

【学習の記録】

新しい学習指導要領では、育成すべき資質・能力の三つの柱「知識・技能」、「思考力・判断力・表現力等」、「学びに向かう力・人間性等」に基づいて、目標や内容が整理されました。これを基に、今年度より、「知識・技能」、「思考・判断・表現」、「主体的に学習に取り組む態度」の三観点において、目標の達成状況を評価しています。

「知識・技能」	既習の知識や技能と関連付けたり活用したりする中で、学習や生活の場面でも活用できる程度に概念等を理解したり、技能を習得したりしているかを評価しています。
「思考・判断・表現」	知識及び技能を活用して課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力を身に付けているかどうかを評価します。
「主体的に学習に取り組む態度」	知識・技能を獲得したり、思考力・判断力・表現力を身に付けたりするために自分の学習状況を把握し、自分の学習を調整しながら、学ぼうとしているかどうかを評価します。

評価の段階は、総合的な学習、道徳、3・4年外国語活動を除き、全学年3段階評価です。ただし、1年生の前期は、学習内容と進度を考慮して、2段階の評価になります。

各学年、各教科における具体的な評価規準（「できる」のめやす）については、別紙の「令和2年度 第○学年 あゆみ 評価規準」をご覧ください。

「よくできる」・・・学習した内容についてその目標に十分達している。

「できる」・・・目標をおおむね満たしている。

「もうすこし」・・・目標に届いておらず、今後の努力を必要とする。

5・6年外国語科については、今年度より他教科と同様に、観点別に3段階で評価します。道徳の評価に関しては3段階の評価はせず、道徳性に関わる成長の様子などを、文章でお伝えします。

【行動の記録】

生活の各観点について学年ごとに具体的な目標を立て、それぞれの努力点を評価します。2段階の評価になります。

「できる」・・・観点に示した行動がおおむね満足できる状態である。

「もう少し」・・・観点に示した行動が努力を必要とする状態である。

【総合的な学習の時間の記録】 ※3・4・5・6年

「総合的な学習の時間」では、学習活動を通して身に付けた力や応用・活用できる力、課題となることなどを文章でお伝えします。

【外国語活動の記録】 ※3・4年

3・4年の外国語活動では、評価の観点に即して、活動の様子や身に付けた力、課題となることなどを文章でお伝えします。年間を通じた学習状況を、後期の通知表に記載します。

【特別活動の記録】

学級での係、クラブ活動、委員会活動などの担当を記録します。なお、前期はクラブ活動を行っていないため、クラブ活動の記録はありません。

【所見】

学習や生活に関する総合所見として、お子さんに見られたよさや力、伸びたところ、努力や工夫したことなどをお知らせします。課題などがある場合は、その具体的な内容と今後の指導の手だてなどをお知らせします。

【出欠の記録】

今年度は、発熱や風邪症状がある場合や感染症の予防のため保護者が出席させなかった場合については、欠席日数とはせず、「出席停止・忌引き等の日数」として記録しています。

なお、備考欄には、「学校伝染病による出席停止」「受験による出席停止」「忌引き」のみ記載されます。

【その他】

○保護者からの返信欄はありません。各学期の様子で担任に伝えたいことがありましたら、連絡帳などでお知らせください。

○通知表は回収しません。「あゆみ用ファイル」に入れ、ご家庭で大切に保存してください。

○原則として紛失しても再発行はいたしません。ご了承ください。

○転学の時期によっては、教科等の評価ができないことがあります。詳細は担任よりご連絡します。